

一般社団法人 電波産業会Association of Radio Industries and Businesses

No.901 2013年10月7日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年 10 月 1 日から 10 月 31 日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波の受信障害の防止に向けた活動を集中的に展開しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします(詳細は ARIB ニュース No.900 2013 年 9 月 30 日を参照ください)。

aribo i i

CEATEC JAPAN 2013 に出展

10月1日(火)から5日(土)まで、CEATEC JAPAN 2013 が幕張メッセで開催され、当会もブースを設けて広報普及活動を行いました。

このイベントは最先端の ICT・エレクトロニクス総合展として注目度が高く、本年は 587 社・団体 (出展小間数 2,339) が参加し、ARIB ブースには約 900 名の方にご来訪を頂きました。



CEATEC JAPAN 2013 ARIB ブースの様子

当会のブースでは、以下の出展を行いました。

- (1) パネル展示による ARIB の概要、研究開発活動、国際協力活動の紹介
- (2) ARIB の第 24 回電波功績賞を受賞した技術やシステムの紹介動画

また、昨年に引続き ARIB セミナーを開催し、今回は「通信・放送分野における新技術の標準化動向」について当会の鳥越企画国際部長から、「米国放送分野における新技術の標準化動向」について米国映画テレビ技術者協会(SMPTE)の Ms. Barbara H. Lange 事務局長から講演を行い、多数のご参加を賜りました。

ARIB ブースへのご来場及びセミナーへのご参加に心より感謝申し上げます。



ARIB セミナーで挨拶する横尾理事



「通信・放送分野における新技術の 標準化動向」のセミナーの様子



「米国放送分野における新技術の 標準化動向」のセミナーの様子

日本・インド合同ワークショップの概要

日本・インド合同ワークショップが開催されました。

1 会合の名称: サイバーセキュリティと M2M のためのサービス・アプリケーションに関

する日本・インドの合同ワークショップ

2 日時 : 2013年9月23日(月)~24日(火)

3 場所 : インド・ニューデリー

4 主催者 : Guru Tegh Bahadur 工科大学 (GTBIT)

5 参加者 : インドの標準化団体 GISFI (Global ICT Standardization Forum for India)、

ARIB 及び TTC のメンバーの他、GTBIT の学生を含めて約 200 名

(日本からは、総務省 2名、ARIB1名(佐藤常務理事)、TTC3名)

6 会合の目的: インドのICT 分野の標準化団体である GISFI と ARIB は、有用な情報の交換、学会やイベントへの相互の参加など、連携可能な活動を共同で推進するための協力関係構築に向けた同意書(LoI: Lettet of Intent)を 2009年10月に締結しており、TTC も 2011年8月に同様の同意書を締結し、これまで三者合同で様々な国際連携活動を行ってきた。本ワークショップは、その活動の一環として開催され、最近の標準化の話題で、特にインドが関心を持つ「サイバーセキュリティと M2M アプリケーション」がテーマとなった。

7 概要:

- (1) オープニングセッション
 - ・主催者である GTBIT の学長を始めとする幹部の挨拶
 - ・日本側の来賓として総務省情報流通行政局の山碕情報セキュリティ対策室長の挨拶
 - ・GISFI、ARIB 及び TTC が各々の組織の最近の標準化活動状況を報告
- (2) セッション 1 (M2M サービスとアプリケーション)
- (3) サイバーセキュリティ

NICTから、マルウェアの監視・分析のためのサイバーセキュリティ技術について講演

(4) GISFI 標準化シリーズディスカッション

日印合同でセキュリティに関する技術検討を行うことで合意し、NICT(日本側)と GISFI (インド側) がそれぞれ連絡窓口とされた。

今週の ARIB 内会議スケジュール(10月7日~10月11日)

10月 7日 (月): XGP フォーラム幹事会

10 月 8 日 (火): 地域 WiMAX 推進協議会 第 10 回幹事会

10 月 9 日 (水): 第 199 回業務委員会

10月10日(木):第114回電波利用懇話会

「V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に関する

動向と展望について」

総務省 情報流通行政局 長塩地上放送課長

総務省からのお知らせ 🗀

V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針の公表及び意見募集の結果

【平成25年9月27日の総務省報道資料から】

総務省は、「V-Lowマルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針(案)」について、平成25年7月18日(木)から同年8月19日(月)までの間、意見募集を行いました。今般、意見募集の結果等を踏まえ、「V-Lowマルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針」を策定しましたので、意見募集の結果とともに公表します。

1 経緯

総務省では、平成 25 年 3 月 25 日 (月) から同年 4 月 24 日 (水) まで「V-Low マルチメディア放送に係る参入希望調査等」を実施しました (当該結果は 5 月 10 日 (金)に公表)。

また、平成 25 年 2 月からは「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」を開催し、今後とも放送が災害情報等を国民に適切に提供できるよう、放送ネットワークの強靱化策等について検討してきました。同検討会において公表された中間取りまとめにおいて「難聴対策、災害対策としてのラジオ送信所の整備」等が提言されました。

これらの結果や提言等を踏まえ、総務省は「V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針(案)」を作成しました。

今般、平成25年7月18日(木)から同年8月19日(月)までの間に行った同案に対する意見募集の結果等を踏まえ、方針を策定致しましたので、意見募集の結果とともに公表します。

2 意見募集の結果等

96者から御意見が提出されました。

- ・提出者は、http://www.soumu.go.jp/main content/000251374.pdf
- ・意見募集の結果は、http://www.soumu.go.jp/main content/000251375.pdf のとおりです。

3 基本的方針

「V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針」については、

http://www.soumu.go.jp/main content/000251376.pdf のとおりです。

4 今後の予定

本基本的方針に基づき作成する地方ブロック向けマルチメディア放送の制度整備案について、9月27日(金)より10月28日(月)まで御意見を募集します。

その後、作成する省令等改正案を、11 月又は 12 月に行われる電波監理審議会に諮問する 予定です。

<関連報道資料>

- ○V-Low マルチメディア放送の制度整備に関する意見募集(平成 25 年 9 月 27 日) URL: http://www.soumu.go.jp/menu news/s-news/01ryutsu07 02000058.html
- ○V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制度 整備に関する基本的方針(案)に対する意見募集(平成 25 年 7 月 17 日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu news/s-news/02ryutsu09 03000133.html

○「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」中間取りまとめの公表及び意見募集の結果 (平成25年7月17日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000067.html

○V-Low マルチメディア放送に係る参入希望調査等の結果の公表(平成 25 年 5 月 10 日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000061.html

○V-Low マルチメディア放送についての参入希望調査等の実施(平成25年3月25日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu07_02000051.html

連絡先

(V-Low マルチメディア放送関係について)

情報流通行政局放送政策課地域メディア室

担当:小林課長補佐、齊藤主査、岩田官

電話:03-5253-5737 FAX:03-5253-5794

(放送ネットワークの強靱化について)

情報流通行政局地上放送課

担当:茅野課長補佐、広瀬係長

電話:03-5253-5793 FAX:03-5253-5794

(技術関係について)

情報流通行政局放送技術課

担当:向井課長補佐、豊重課長補佐、柏崎係長、長澤係長

電話: 03-5253-5786 FAX: 03-5253-5788

移動受信用地上基幹放送等に係る制度整備(案)に対する意見募集

【平成25年9月27日の総務省報道資料から】

総務省は、移動受信用地上基幹放送等に係る制度整備(案)を作成しました。

つきましては、平成 25 年 9 月 27 日 (金) から平成 25 年 10 月 28 日 (月) までの間、意見募集を実施します。

1 経緯等

総務省は、(1)から(3)に係る制度整備(案)を作成しましたので、これに対する意見募集を実施します。なお、(1)から(3)の制度整備においては、同一の関係条項の改正を行うものを含むことから、一つの制度整備(案)としてまとめております。

(1) 地上テレビジョン放送のデジタル化に伴い利用可能となった 99MHz を超え 108MHz 以下の周波数を使用して行う移動受信用地上基幹放送(以下「V-Low マルチメディア放送」という。) について

総務省は、本年7月から8月に「V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの 強靭化に係る周波数の割当て・制度整備に関する基本的方針(案)」(以下「基本的方針 (案)」という。)について意見募集を行いました。

この結果等を踏まえ、V-Low マルチメディア放送に係る制度整備(案)を含む移動受信用地上基幹放送等に係る制度整備(案)を作成しましたので、これに対する意見募集を実施します。

(2) 地上テレビジョン放送のデジタル化に伴い利用可能となった 207.5MHz 以上 222MHz 以下の周波数を使用して行う移動受信用地上基幹放送(以下「V-High 放送」という。) について

総務省は、本年8月から9月にV-High放送に係る参入希望調査を行いました。

この結果等を踏まえ、V-High 放送に係る制度整備(案)を含む移動受信用地上基幹放送等に係る制度整備(案)を作成しましたので、これに対する意見募集を実施します。

(3) 76MHz を超え 90MHz 以下の周波数を使用する中波放送の難聴対策に係る FM 方式の 中継局について

基本的方針(案)の意見募集の結果等を踏まえ、外国波混信対策に加え、地理的・地形的難聴対策に係る FM 方式の中継局の設置も可能とする制度整備(案)を含む移動受信用地上基幹放送に係る制度整備(案)を作成しましたので、これに対する意見募集を実施します。

2 意見募集

意見募集の対象となる法令案は【別紙1】のとおりです。

3 制度整備(案)概要

V-Low マルチメディア放送につきましては【別紙2】、V-High 放送につきましては【別紙3】、中波放送の難聴対策に係る FM 方式の中継局につきましては【別紙4】を御参照ください。

4 意見募集の期間

平成 25 年 9 月 27 日 (金) から同年 10 月 28 日 (月) 17:00 (必着) 郵送による提出の場合も期限内必着とします。

5 提出方法

【別紙 5】を御参照ください。

- 6 今後の予定
 - (1) V-Low マルチメディア放送について

現時点では下表のスケジュールに沿って手続を進めることを予定しています。

平成 25 年 9月 27 日	基本的方針(案)に対する意見募集の結果公表
11月~12月頃	制度整備(案)の電波監理審議会諮問

(2) V-High 放送について

現時点では下表のスケジュールに沿って手続を進めることを予定しています。

平成 25 年 11 月~12 月頃	制度整備(案)の電波監理審議会諮問
12月頃	基幹放送業務認定申請受付 開始
平成 26 年 1 月頃	基幹放送業務認定申請受付 締切
3月頃	基幹放送業務認定 電波監理審議会諮問
平成 27 年 4 月頃	放送開始予定

(3) 中波放送の難聴対策に係る FM 方式の中継局について 今回頂いた御意見等を踏まえて、今後、制度化を進めて参ります。

【関係報道資料】

● V-Low マルチメディア放送及び中波放送の難聴対策に係る FM 方式の中継局について

○ V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制 度整備に関する基本的方針の公表及び意見募集の結果(平成25年9月27日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000074.html

○ V-Low マルチメディア放送及び放送ネットワークの強靭化に係る周波数の割当て・制 度整備に関する基本的方針(案)に対する意見募集(平成25年7月17日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu09_03000133.html

○ 「放送ネットワークの強靱化に関する検討会」中間取りまとめの公表及び意見募集の結果 (平成25年7月17日)

URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu09_02000067.html

- ▼ V-High 放送について
 - V-High 移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査の結果の公表(平成 25 年 9 月 13 日) URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu07_02000057.html
 - V-High 移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査の実施(平成 25 年 8 月 5 日) URL: http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu07_02000055.html

連絡先

【V-Low マルチメディア放送及び中波放送の難聴対策に係る FM 方式の中継局に関する事項 (いずれも技術に関するものを除く。)】

連絡先:情報流通行政局放送政策課地域メディア室

担当:小林課長補佐、齊藤主査、岩田官

住所:〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 電話:03-5253-5737 FAX: 03-5253-5794 【V-High 放送に関する事項(技術に関するものを除く。)】

連絡先:情報流通行政局放送政策課

担当:井田課長補佐、内田係長、鈴木官

住所:〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 電話:03-5253-5776 FAX: 03-5253-5779

【V-Low マルチメディア放送、V-High 放送及び中波放送の難聴対策に係る FM 方式の中継 局に関する事項(いずれも技術に関するものに限る。)】

連絡先:情報流通行政局放送技術課

担当:向井課長補佐、豊重課長補佐、長澤係長、柏崎係長

住所:〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 電話: 03-5253-5786 FAX: 03-5253-5788

編集後記

CEATEC に説明員で行ってきましたが、今回は4K、8K テレビ、スマートフォン関連だけ でなく、自動車メーカー、大学の研究室の出展も印象に残りました。 (T.K.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS 行

一般社団法人 電波産業会 ¹⁰⁰⁻⁰⁰¹³ 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11 F TEL 03-5510-8590 FAX 03-3502-1103 TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103

http://www.arib.or.ip E-mail arib news@arib.or.ip